

大門碑林公園

★大門碑林公園について

とても特徴的な建物や色合いなので近くに来ればすぐにはわかると思います。なぜ、こんなにも特徴的な建物かという、中国にたくさんある「碑林」の中で一番有名とされている陝西省（ちんせいしょう）の西安碑林と山東省の曲阜（きょくふ）碑林をお手本に作ったからです。

公園の中には漢字がびっしりと書かれた大きな石碑がたくさんありますが、中国にある本物の碑は中国の宝としてとても大事に保管されているので碑林公園のように近くでじっくり見ることはなかなかできません。

ですが、碑林公園ではとても近くでじっくり見るができますので、ぜひじっくり見てみて、おもしろい漢字や知っている漢字を見つけてみましょう。



ゲームのステージのような雰囲気！

★碑林ってなんだ？

碑林とは一言でいうと石碑がカ所（か所）にたくさん集まっている場所のことです。そして碑林公園のお手本となった中国の石碑は1200～1800年前に作られたもので、当時有名な人物や中国のために大きな貢献をした人物の書いた文章を石に刻んでずっと残そうとすることが流行っていました。そして中国の各地に散らばっていた石碑たちをカ所に集めたのが碑林公園のお手本となった中国の碑林と呼ばれる場所です。あちこちにある碑林を集めるのはとても大変だったはずですが、中国の人が本場の碑林を作り、それをお手本に大門碑林公園を作ったからこそ、今こうして貴重な石碑を見ることができます。



これぞまさに碑林！！

★拓本ってなんだ？

拓本は、石碑や何かの入れ物など凹凸のあるものの形を、墨を使って写し取る方法やその写し取ったもののことを言います。墨を使ってももの形を写し取るというと、皆さんもやったことのある版画と一緒にですが、写し取り方が拓本と版画だと違います。版画だと、彫ったものの方に墨を塗って紙に写し取る方法ですが、拓本だと写し取りたいものに紙や布を被せて、タンポという道具に墨を含ませてそれをトントン押し当てて形をとっていきます。それが版画と拓本の違いです。拓本の場合、そうすることで貴重な石碑やものをあまり汚すことなく形を映し出すことができ、貴重なものの形をとるのに適しています。



やり方は管理人さんが
やさしく教えてくれるどん♪

拓本体験の料金 ♪ ♪ ♪

小・中・高生 500円
一般・大学生 1,000円



